

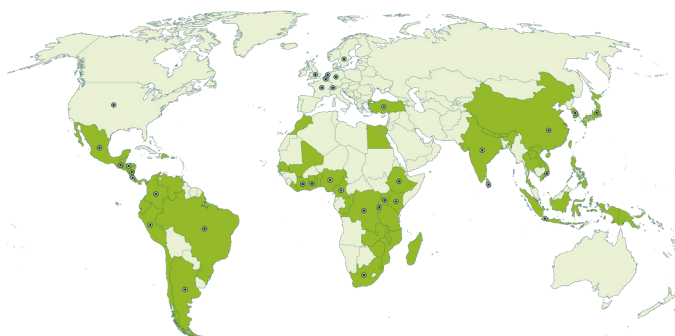
# 再生の 芽吹き

レインフォレスト・アライアンス

2025年度 年次報告書

真の変革は、単独の取り組みからは生まれません。現場から経営層に至るまで、あらゆるレベルでの行動が必要です。熱帯地域の極めて重要な景観の現場において、私たちはコミュニティ、政府、支援者、そして現地のパートナーと協力して、持続可能な土地管理の実践と農村の生計向上を推進しています。また、幅広いビジネスソリューションを通じて、生産者や企業と連携し、より良い未来に向けた市場の変革を進めています。これらの取り組みが一体となって、市場と農業を再生可能な未来への推進力に変えるための包括的な戦略を形成しています。

## 全世界的な影響



● 認証農場および  
景観・コミュニティプロジェクトの拠点がある国

● レインフォレスト・アライアンス事  
務所と職員の所在地

認証農場とプロジェクトの所在国: 64カ国

保全または回復した生態系: 1,190万ヘクタール

認証農場の農家および労働者: 1,080万人

農業慣行の改善 → 収穫量の増加および持続可能性プレミアムによる  
認証農場の追加収入: 22億2,000万米ドル

レインフォレスト・アライアンス認証マークが付いている製品: 172カ国で  
66,000品目

パートナー企業: 5,485社

資金援助プログラム: 80件

プログラムの受益者: 814,570人

## 現場からの報告

景観を変革する最善の方法は、地域コミュニティが主体的に取り組める環境を整えることです。ニーズと課題を把握したうえで、その土地に暮らし、最もよく知る人々と協力し、共にソリューションを創り上げていきます。生態系、生物多様性、生計、気候変動に対するレジリエンス(回復力)、そして人権という、密接に結びついた5つの重点分野に焦点を当て、現地プロジェクトや認証プログラム、そしてその先へと、持続可能性に関する地域のビジョンを支援しています。

以下の事例は、私たちのソリューションがそれぞれの景観やコミュニティが抱える複雑な現実にも根ざしており、また地域での変革を世界的なインパクトへと拡大するよう設計されていることを示しています。

### 気候変動への影響

ガーナでは、EUのLEANプロジェクトが8つの景観管理委員会を通じて、農家・地域コミュニティと企業・政府を結びつけ、18万1,000ヘクタール以上の土地を回復させ、1,100人以上の消火ボランティアを育成し、130万本の木を植樹しました。これらの取り組みにより、国全体での持続的な気候変動へのレジリエンスの構築に貢献しました。

### 生態系の維持

2020年以降、カメルーンの伝統的首長たちと連携して聖なる森の保護に取り組んでいます。約6,000人の農家が持続可能な農業手法を採用し、250ヘクタール以上にわたって9万本以上の在来種の苗木を植樹するよう支援しました。

### 生物多様性の保全

インドの東西ガーツ山脈一帯で、地方自治体およびHumane World for Animals(動物保護のNPO団体)と連携し、1,000人以上の農家、野生動物追跡員、対応チームに対してゾウとの安全な共存のための訓練を実施。革新的なアプローチにより、人間と野生生物の衝突軽減に取り組みました。

## 人権の強化

ペルーのサン・マルティン地方に暮らすケチュア族の女性たちは、ジェンダー平等の推進、先祖から受け継いだ知識の保存、そして新たな持続可能な機会の創出が、すべて切り離せない一つの取り組みであることを証明しています。この女性主導のテキスタイルブランドは、2025年に売上を35%伸ばしました。

## 認証と新しいビジネスソリューション

2025年は、私たちにとって節目となる一年でした。より大規模で野心的な認証プログラムを発表し、グローバルサプライチェーン全体での持続可能性の転換を加速させるため、さまざまな新しいツールやサービスを導入しました。責任ある事業活動のあり方の基準を引き上げるだけでなく、気候レジリエンス、生物多様性の保護、そして農村部の生産者の権利と福祉を、人と自然を根本的に大切に市場に定着させるよう取り組んでいます。私たちのビジョンは、農業が再生の推進力としてプラスの影響をもたらす世界を実現することです。

### 新しい再生農業認証

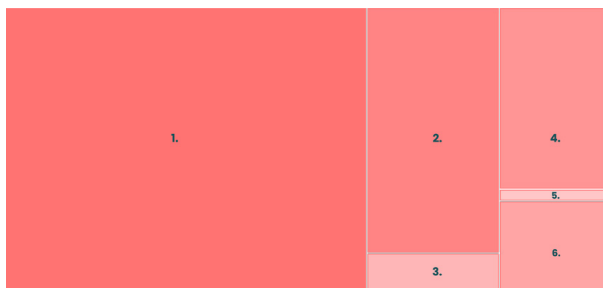
長年にわたる研究、現地試験、そして協働を経て、2025年9月に「再生農業基準」を公表しました。数十年にわたる経験を基盤として、土壌の回復、生物多様性の向上、気候変動に対するレジリエンスの強化につながる再生農業の実践に取り組むたいと考える農家や企業に、専門的な道筋を提供するものです。この基準はすでにラテンアメリカのコーヒー農園での活用が始まっており、新しい再生農業認証マークが付いた最初の製品は、2026年に店頭に並ぶ見込みです。

## 財務報告

### 収益・支援

1. ロイヤルティ収益 (60.0%)	US\$ 65,971,000
2. 政府・財団・企業からの助成金および契約収益 (19.0%)	20,834,000
3. 大口・個人寄付 (3.1%)	3,360,000
4. その他契約収益 (11.4%)	12,585,000
5. 現物支援 (0.7%)	822,000
6. その他 (5.8%)	6,356,000

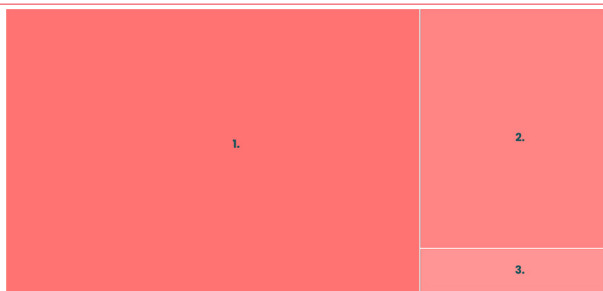
総収益・支援合計 US\$ 109,928,000



### 支出

1. プログラムサービス (68.8%)	US\$ 64,565,000
2. 管理・一般 (26.3%)	24,671,000
3. 資金調達 (4.9%)	4,566,000

支出合計 US\$ 93,802,000



### 概要

総収益・支援合計 US\$ 109,928,000

支出合計 93,802,000

### その他の活動

為替ヘッジ取引の未実現利益	1,113,000
外貨換算	(1,104,000)

### 資産

純資産の変動	16,135,000
期首純資産	60,683,000

期末純資産 US\$ 76,818,000

## 生計の向上

ケニア山の麓では、55,000人以上の農家（その約半数が女性）が、気候変動に強い農作物を導入して荒廃した土地を再生させ、収入源の多様化を進めています。また、それにより500人の雇用が創出され、世帯収入は平均20%増加しました。

### 認証を超えて：市場を変革する新しいソリューション

2025年、私たちは企業が今まさに必要としている、再生可能な未来を築くための3つの新しいツールとサービスを開発・リリースしました。

- 調達に関するリスク査定:** 企業がリスクを軽減し、透明性を高め、ESGに関する主張を裏付けるための実用的な知見を提供します。2025年には、小売パートナー向けにインドネシアのパーム油を対象とした初回リスク査定を完了しました。
- 企業向けアドバイザリーサービス:** 影響の大きい農業産品を調達する企業が、持続可能性への取り組みを実行に移し、サプライチェーンにおけるリスクを軽減できるよう支援します。
- 新たな**プロジェクトセンター:** 企業が現場でインパクトを生み出すためのフィールドプロジェクト開発にモジュール式のアプローチを採用しています。具体的には、現地でのベースライン評価や初期設計から、実施、評価、その先まで対応します。

Rainforest Alliance Holding, Inc.は、国際的な非営利組織として2018年1月1日に米国デラウェア州で法人化されました。この法人が、Rainforest Alliance, Inc.およびStichting Rainforest Allianceを統制・統括する共通の親組織となっています。上記の財務報告概要は、当組織の2025年における連結収益および支出を示すものです。

完全版の年次報告書(英語版のみ)は、[rainforest-alliance.org](https://rainforest-alliance.org) でご覧いただけます。